



## 「2023 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」作品募集のご案内

「アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA (ADAA)」は九州大学が中心となって主催し、福岡からデジタルコンテンツの創造を担う高度な技能と豊かな感性を持つクリエイターの発掘・育成の場として2001年にスタートしました。このコンペティションは、高度なメディアテクノロジーを背景に論理的な思考と芸術的感性との融合を標榜し、さらにアジアの文化、風土に深く根差した世界レベルのメディアアート作品の公募展です。

23回目の開催を迎えるADAAでは、現在作品募集を行っています。応募作品は審査委員会による審査を経て、2023年11月に受賞作品を発表し、2024年3月に福岡市美術館で受賞作品展を開催予定です。今年も多くクリエイターの方々の参加をお待ちしております。

### 【2023 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA 概要】

#### ◆募集部門

##### ○一般カテゴリー

優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナルクリエイターを目指す方々を対象とします。法人、学生の方もご応募頂けます。

静止画部門／動画部門／インタラクティブアート部門／エンターテインメント(産業応用)部門

##### ○学生カテゴリー

デジタルアートに興味のある、スキルアップを図る学生のためのエントリーコースです。

応募時点で大学・大学院・短期大学・専門学校・高校などに在学中の方または、研究室・サークルなどのグループを対象とします。

静止画部門／動画部門／インタラクティブアート部門／エンターテインメント(産業応用)部門

#### ◆募集期間

2023年6月28日(水)～9月13日(水) 23:59(日本時間)

#### ◆応募方法

公式Webサイトからエントリーの上、ご応募ください。

※作品概要と制作手法(使用ツール、サービス、独自プログラム有無等)を明記してください。

#### ◆各賞

○アジアデジタルアート大賞：奨励金50万円(公益財団法人柿原科学技術財団より授与)

○大賞：学生カテゴリー各部門大賞に奨励金5万円(公益財団法人柿原科学技術財団より授与)

○文部科学大臣賞 ○経済産業大臣賞

○福岡市長賞：奨励金10万円

○福岡県知事賞 ○優秀賞 ○入賞 を予定

#### ◆スケジュール

作品募集：2023年6月28日(水)～9月13日(水)

受賞作品発表：2023年11月

受賞作品展：2024年3月12日(火)～3月17日(日) [会場：福岡市美術館]

表彰式：2024年3月16日(土)

「2023 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」応募の詳細は、別添資料及び公式Webサイトをご覧ください。 <https://adaa.jp/>

【お問い合わせ】アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局(九州大学大学院芸術工学研究院内)

電話：092-553-4499

Kyushu University VISION 2030

Mail: [adaa@design.kyushu-u.ac.jp](mailto:adaa@design.kyushu-u.ac.jp)

総合知で社会変革を牽引する大学へ

# ADAA

## Asia Digital Art Award FUKUOKA

2023 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA



作品募集



<https://adaa.jp>

Call for Entry

Period for Application

募集期間

2023 **6.28** WED - **9.13** WED

主催：2023アジアデジタルアート大賞実行委員会（九州大学／福岡県／福岡市／北九州市／西日本新聞社／ラブエフェム国際放送株式会社）

後援：文化庁／経済産業省／CG-ARTS（公益財団法人 日本著作権教育振興協会）／一般財団法人デジタルコンテンツ協会／公益社団法人日本グラフィックデザイン協会／一般社団法人九州経済連合会／（公財）福岡市文化芸術振興財団／NPO法人映像産業振興機構／NHK福岡放送局／株式会社ワコム

協力：アジアデジタルアートアンドデザイン学会／九州大学未来デザインセンター

協賛：公益財団法人 情報科学技術研究財団／株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント／株式会社レベルファイブ／Cygames 佐賀デバッグセンター・Cygames 佐賀スタジオ／

Molt HAKATA EAST TERRACE／株式会社ニューロマジック／SCSK株式会社／クリエイティブ福岡推進協議会／株式会社ジオ技術研究所／株式会社ミドリ印刷／さくらインターネット株式会社／スパイスファクトリー株式会社

アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA は、高度なメディアテクノロジーを背景に論理的な思考と芸術的感性との融合を標榜し、さらにアジアの文化風土に深く根差した世界レベルのメディアアート作品の公募展です。今年もまた多くのクリエイターの参加をお待ちしております。



## 募集概要



### カテゴリ

#### 一般

優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナルクリエイターを目指す方々を対象とします。法人、学生の方もご応募頂けます。

#### 学生

デジタルアートに興味のある方、スキルアップを図る学生のためのエントリーコースです。高校生以下の方の作品も募集します。サークルなどのグループによる応募も可能です。

### 部門

一般、学生共通

#### 静止画部門

コンピュータ・グラフィックス、画像処理等により制作された静止画像作品を募集します。

#### 動画部門

コンピュータ・グラフィックス、動画処理、その他のデジタルテクノロジーを用いて制作されたアニメーション等の動画作品を募集します。

#### インタラクティブアート部門

メディアテクノロジーを応用し、インタラクティブ性を組み入れた作品を対象とします。パフォーミングアートやインスタレーション作品など「人間とマシン」、「人間と人間」といった相互の関係性に注目した芸術作品を募集します。

#### エンターテインメント（産業応用）部門

ゲーム、スマートフォンアプリ、CM・プロモーション映像など産業応用を目的として制作及び試作された作品を募集します。

### 審査員

審査員長	河川 洋一郎 (東京大学名誉教授/アーティスト/霧島アートの森館長/一般財団法人デジタルコンテンツ協会 DCAJ 会長)		
	中谷 日出 (東京国際工科大学専任講師)	中島 信也 (CMディレクター/武蔵野美術大学客員教授/株式会社東北新社顧問、エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター)	
	中尾 智路 (福岡アジア美術館学芸員)	牧 奈歩美 (東京藝術大学大学院映像研究科准教授)	
	中村 俊介 (株式会社しゅみデザイン代表)	明賢 紘子 (映像ワークショップ合同会社代表/メディアアート研究者)	
	高山 穰 (武蔵野美術大学教授)	Haipeng Mi (清華大学准教授：中国)	
	Janaka Rajapakse (国立台南芸術大学准教授：台湾)		

第一次審査、本審査を経て各賞を選定します。なお、審査は提出された登録情報、および作品データのみを用いて実施します。

### 賞

#### アジアデジタルアート大賞 (カテゴリー【一般】[学生]全部門から最も優れた作品1点)

公益財団法人 柿原科学技術研究財団から **奨励金(50万円)** を授与

**大賞** (アジアデジタルアート大賞に選ばれた部門を除く一般カテゴリー、学生カテゴリーの各部門からそれぞれ1点)

— **文部科学大賞** … カテゴリー【一般】[学生]静止画部門大賞

・動画部門大賞の中から1点

— **経済産業大賞** … カテゴリー【一般】[学生]エンターテインメント(産業応用)部門大賞のどちらか1点

学生カテゴリー：全部門の大賞に次世代育成支援として公益財団法人 柿原科学技術研究財団から **奨励金(5万円)** を授与

**優秀賞** (一般、学生カテゴリー各部門からそれぞれ2点)

**入賞** (全部門の中から若干数)

**福岡県知事賞** (全部門の中から1点) … カテゴリー【一般】[学生]全部門からデジタル技術の面で先進性や優位性を有しデジタル産業の今後の発展に資する作品1点に授与



**福岡市長賞** (全部門の中から1点)

カテゴリー【一般】[学生]全部門から福岡市の発展に寄与できる作品、もしくは福岡市に在住の作者が制作した優れた作品1点に授与

**奨励金(10万円)** を授与



### 展覧会

#### 福岡市美術館 2024.3.12(火)～3.17(日)

受賞作品は「2023 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」受賞作品展にて展示します。

表彰式は 2024.3.16 (土) に行います。アジアの交流拠点でもある福岡から様々な人へ作品を発信してください。



お問い合わせ

〒815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1 九州大学大学院芸術工学研究院内 アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局 Email: adaa@design.kyushu-u.ac.jp

<https://adaa.jp>